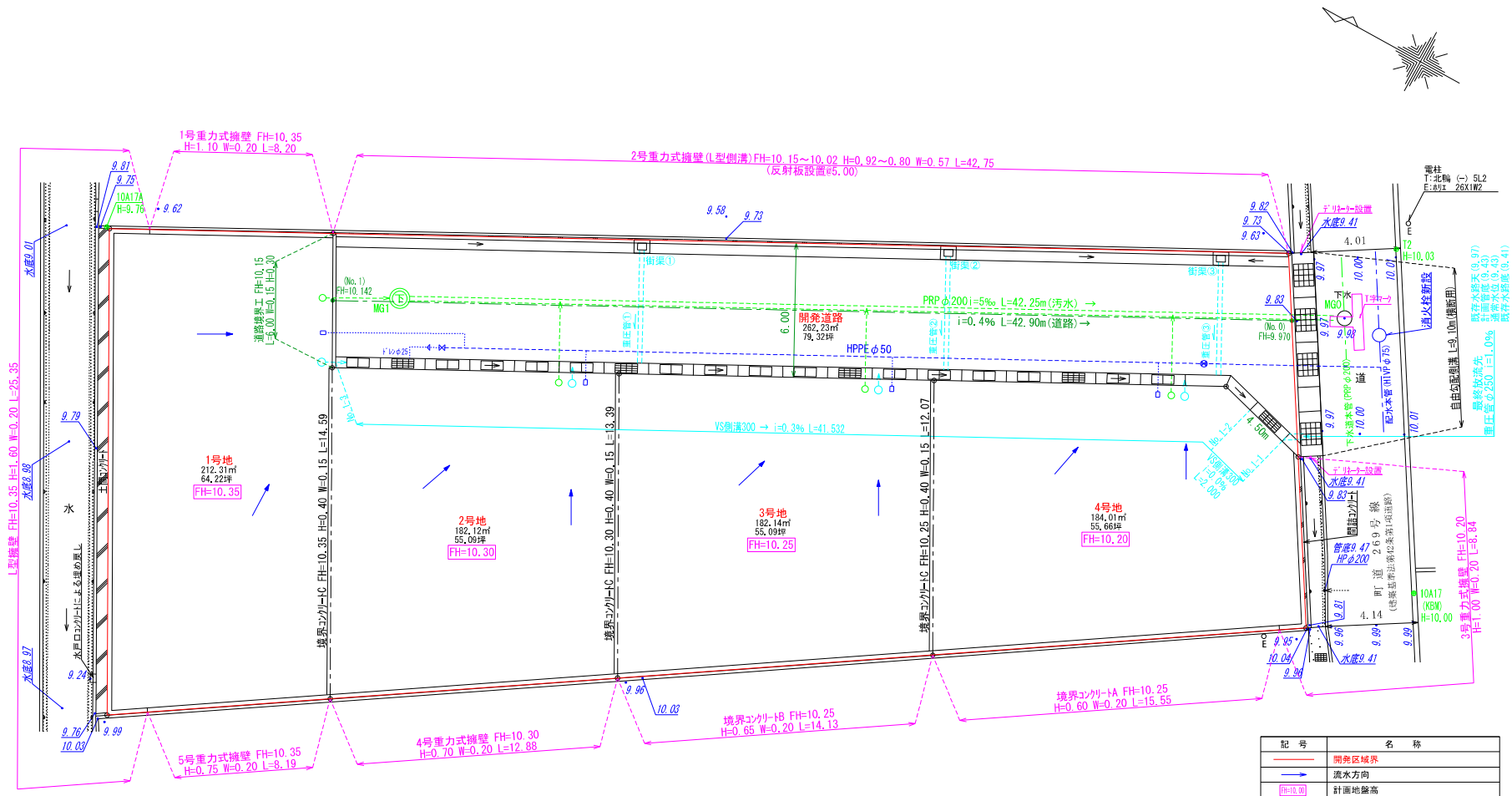
土地の所在	仲多度郡多度津町幸町287-1

土　地　利　用　計　画　図

用途地域
第一種住居地域



記号	名称
	開発区域界
	流水方向
FH=10.00	計画地盤高
	給水引込管φ20PEP 、ﾎﾟﾘ･ﾊﾞﾙ分水栓 ﾒﾀｰφ13、破損防止ﾃｰﾌﾟ施工
	ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ50(両受口一体型・台付・開度計付)、ﾛｯｷﾝｸﾞﾜｲﾔｰ、破損防止ﾃｰﾌﾟ施工
	水抜きﾄﾞﾚﾝ：φ50 青銅製仕切弁 、HIVPφ25
	L型側溝 街渠桝 グレーチング (T-20)
	VPφ150(雨水) i=1.0%
	重圧管φ250,重圧管①②③φ200 i=1.0%
	宅内桝（雨水） 取付管VPφ150 i=1.0%以上 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ桝φ350
	VPφ150(汚水) i=1%以上
	PRPφ200(汚水) i=5‰
	宅内桝（汚水） 取付管VPφ150 i=1.0%以上 塩ビマルチφ300
下	1号ﾏﾝﾎｰﾙ (MG1) ｲﾝﾊﾞｰﾄ施工 鋳鉄浮上防止鍵付 T-25

(注記)
- 車両乗入れ部の排水管は土被り60cm以下の場合、管保護すること。
- 管保護は鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ全巻き保護とすること。
- 地表水を集水する桝はｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ又は穴空きを設置すること。
- 地表水及び排水を集水する桝は泥溜を15cm以上確保すること。
- 埋設管の交差箇所は10cmのｸﾘｱﾗﾝｽを設ける。
- フェンスの施工は検査後に行う。検査時は削孔のみ
- 開発協議の対象は最終桝から一次放流先までとする。
- 自由勾配側溝(FV側溝)は、ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞの設置間隔(10m毎)，耐荷重(T-20)とする。
- 自由勾配側溝(FV側溝)の最下流の斜切になる製品は、ﾒｰｶｰで加工制作したものを使用する。
- 自由勾配側溝(FV側溝) 排水管の削孔もﾒｰｶｰで加工制作したものを使用する。
- 自由勾配側溝(FV側溝) とL型側溝の接続部は段差が生じないように施工すること。
- 予定建築物は一戸建ての住宅。
- 宅内排水の土被りは20cm以上とする。
- 電柱は開発道路内に設置しないこと。
- マンホールの接続には、可とう継手を使用すること。(本管がVU及びPRPの場合)
- 本管の取り付けは、支管接合とする。
- 下水管の地上までの埋め戻し材は再生クラッシャーランであること。
- 埋め戻しの転圧厚さは30cm毎に行うこと。
- 管上40cmの位置で埋設表示シート設置
- 道路幅員・有効幅員は6.00mである。

縮　尺	1/200

開発許可年月日	第　　号	令和　年　月　日

申請者
株式会社MIRAISE
代表取締役 福本 剛士

作成者
住所・氏名
高松市国分寺町新居一四〇四番地四
土地家屋調査士 岡崎 浩一